

奈良県感染症情報

平成 27 年 第 31 週(7 月 27 日～ 8 月 2 日)
 奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)
<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

■ 小児科外来情報

手足口病警報発令中です!!

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	手足口病	9.97	(13.65)	➡	➡	➡	➡
2	ヘルパンギーナ	2.65	(1.71)	⬆	⬆	➡	⬇
3	感染性胃腸炎	1.68	(1.94)	➡	➡	➡	⬇
4	A群溶連菌咽頭炎	0.76	(0.88)	➡	⬇	⬇	⬆
5	突発性発しん	0.47	(0.38)	➡	➡	➡	➡

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **⬆⬆**急増、**⬆**増加、**➡**やや増加、**➡**横ばい、**➡**やや減少、**⬇**減少

◆ 県内概況 ◆

手足口病は、前週に続き県全体では減少しましたが、依然として警報基準値の 5.0 を超えており、警報は継続しています。患者には男女差はなく、また 5 歳以上の報告は少なく、6ヶ月児から 4 歳児が中心となっています。

ヘルパンギーナは、北部・中部では増加しています。ヘルパンギーナは夏かぜの代表的なもので、突然の発熱や口の中に水疱ができる疾患です。痛みにより水が飲みにくくなり、脱水症を起こすことがあるため注意が必要です。また、回復後も便中にウイルスが排出されています。おむつの取扱いに注意を払い、交換後の手洗いを必ず行うように心掛けてください。感染性胃腸炎および A 群溶連菌咽頭炎は減少しました。

暑い日が続きますが、こまめに水分補給をし、手洗い、うがいを徹底させ、感染症対策に努めましょう。

❖ 病原体(ウイルス)検出情報(7月分) ❖

検出病原体	北部	中部	南部	その他	臨床診断名
ライノ A	3	4			A 群溶連菌咽頭炎(1)、手足口病(3)※①③④、発疹症(1)※② 急性上気道炎(1)、記載無(1)
ライノ B	2				発疹症(1)、手足口病(1)
ライノ C		1			扁桃炎(1)
ヒトヘルペス 6		2			発疹症(1)、不明熱(1)
ヒトヘルペス 7	1				ヘルパンギーナ(1)
コクサッキー A6	8	11			手足口病(18)※④、ヘルパンギーナ(1)
コクサッキー A9	1				発疹症(1)
コクサッキー A16	2	3			手足口病(5)※③
エコー 18	1	1			手足口病(1)※①、不明熱(1)
ノロ GII		1			感染性胃腸炎(1)
アデノ 2	1				発疹症(1)※②
アデノ 40/41		1			感染性胃腸炎(1)
デング 2				1	デング熱(1)※※

※重複感染(①エコー18 ライノ A、②ライノ A アデノ 2、③コクサッキー A16 ライノ A、④コクサッキー A6 ライノ A)各 1 例

※※海外感染

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 27 年 第 31 週 7 月 27 日 ~ 8 月 2 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	11	16	11	11	2	3	
インフルエンザ								
小児科定点数	34	7	10	7	7	1	2	
RSウイルス感染症	7 (0.21)		1 (0.10)		6 (0.86)			
咽頭結膜熱	10 (0.29)	1 (0.14)	1 (0.10)	4 (0.57)	3 (0.43)		1 (0.50)	
A群溶連菌咽頭炎	26 (0.76)	4 (0.57)	9 (0.90)	3 (0.43)	6 (0.86)	2 (2.00)	2 (1.00)	
感染性胃腸炎	57 (1.68)	17 (2.43)	14 (1.40)	5 (0.71)	21 (3.00)			
水痘	4 (0.12)	4 (0.57)						
手足口病	339 (9.97)	89 (12.71)	91 (9.10)	79 (11.29)	59 (8.43)	5 (5.00)	16 (8.00)	
伝染性紅斑	11 (0.32)	1 (0.14)	4 (0.40)	3 (0.43)	2 (0.29)		1 (0.50)	
突発性発しん	16 (0.47)	7 (1.00)	4 (0.40)	1 (0.14)	3 (0.43)	1 (1.00)		
百日咳								
ヘルパンギーナ	90 (2.65)	25 (3.57)	38 (3.80)	17 (2.43)	8 (1.14)	2 (2.00)		
流行性耳下腺炎	2 (0.06)	1 (0.14)			1 (0.14)			
眼科定点数	9	1	3	2	2	0	1	
急性出血性結膜炎							-	
流行性角結膜炎	3 (0.33)	3 (3.00)					-	
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	0	
細菌性髄膜炎							-	
無菌性髄膜炎							-	
マイコプラズマ肺炎	1 (0.17)				1 (1.00)		-	
クラミジア肺炎							-	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							-	

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核5件(奈良市2、郡山2、内吉野1)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1件(郡山1)
4類感染症	レジオネラ症1件(内吉野1)
5類感染症	

❖ 第 31 週のトピックス ❖

◆ Dengue熱の流行状況について

<http://www.forth.go.jp/topics/2015/08041328.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-	合計	累計	
インフルエンザ	男																					3975	
	女																						3986
RSウイルス感染症	男			2	2	2																6	204
	女			2	1																		1
咽頭結膜熱	男			4																		5	181
	女			1	1	1	2						1									5	148
A群溶連菌咽頭炎	男			2		2	1	2	1													12	1024
	女			1		1	4	1		2	2	2	1									14	876
感染性胃腸炎	男	1	5	4	4	1	3		1	4	1	1	1	2	3							31	2406
	女			4	1	1	4	4	1		1		2	4	4							26	2258
水痘	男				2		1						1									1	174
	女						1															3	165
手足口病	男	3	17	61	23	33	17	8	7	6	3	2	4		4							188	1943
	女	2	19	55	22	12	12	9	4	4	5	1	2		4							151	1620
伝染性紅斑	男				1	1	1	1	2													2	106
	女								1			1	3									9	119
突発性発しん	男		4	4	1			1														10	227
	女		3	2	1																	6	206
百日咳	男																						4
	女																						2
ヘルパンギーナ	男		4	11	15	8	6			1		1	2		2							50	235
	女	1	2	15	10	6	3		2													40	210
流行性耳下腺炎	男							1		1												2	57
	女																						75
急性出血性結膜炎	男																						3
	女																						2
流行性角結膜炎	男																					1	45
	女																					2	49
細菌性髄膜炎	男																						4
	女																						4
無菌性髄膜炎	男																						1
	女																						1
マイコプラズマ肺炎	男																						8
	女			1																			13
クラミジア肺炎	男																						1
	女																						60
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						48
	女																						48

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

■ H27 ▲ H26 □ H25 〰 過去10年平均

